

# 中学・高校生の皆さんへ

## 秋です 本を読んでみませんか

### 10月27日～11月9日は読書週間です

忙しくてなかなか本を読むことが少ない中学・高校生の皆さん、この機会に読書に親しんでみませんか。市民図書館では、皆さんの読書活動を応援しています。

※詳しくは、市民図書館 ☎ 543 1523へ。

**市民図書館**

本館と2つの分館、2つの分室があります。開館時間・休館日は、下の表のとおりです。

本を借りるには

初めて本などを借りるときは、登録が必要です。生徒手帳など住所・氏名が確認できるものをお持ちください。貸出カードを発行します。本は3週間借りることができます。

**リクエストサービス**

読みたい本が見当たらないときは、リクエストカードを提出してください。用意ができましたら

#### ▼市民図書館の開館時間

曜日	市民図書館本館	昭和分館・緑分館・やまのかみ分室	つつじが丘分室
火曜日	午前10時～午後8時	午前10時～午後6時	午後0時30分～5時
水曜日	午前10時～午後6時		
木曜日	正午～午後6時	正午～午後6時	
金曜日	午前10時～午後8時	午前10時～午後6時	
土曜日 日曜日	午前10時～午後5時	午前10時～午後5時	
祝日	午前10時～午後5時	休館	休館

※月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始、特別整理期間は休みます。

連絡します。また、探している資料が見当たらないときは、お気軽に職員にお尋ねください。

**ティーンズコーナー**

本館1階には、中学・高校生向けの本を集め、机とイスを置いたコーナーがあります。心地よく読書できる場所となっております。

### 市民図書館推薦！ 中学・高校生向け おすすめの本



ティーンズコーナーから特別にお勧めの本を紹介します。秋の夜長に、読んでみてはいかがですか。大人の方もぜひどうぞ。

『ハッピーノート』  
草野たき／作 ともこエヴァーソン／画 福音館書店



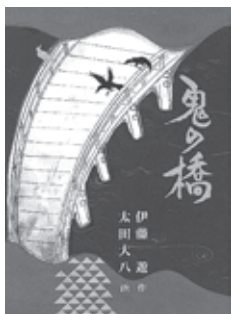
聡子はなかなか自分らしくいられない6年生の女の子。そんな彼女の楽しみは、塾帰りに片思いの霧島君と復習して帰ること。この夏休み、お互いの苦手科目を克服するためのノート「ハッピーノート」を交換し始めることに…。

『彼の手は語りつぐ』  
パトリシア・ポラッコ／著 あすなろ書房



物語の舞台は南北戦争。黒人のピンクと白人のセイ、二人の少年の友情と別れを描いた実話。最後まで読んだら「ピンクス・エイリー」と言ってみてください。奴隷制度・戦争・平和そして命と友情などいろいろな考えさせられる1冊。

『鬼の橋』  
伊藤 遊／作 太田大八／画 福音館書店



平安時代に実在した人物「小野 篁」が主人公。「元服」という人生における大きな節目を苦しみなながらも越えてゆく篁の少年時代を描いたファンタジー。

『金鉱町のルーシー』  
カレン・クシュマン／著 あすなろ書房



アメリカのゴールドラッシュの頃(1849年)、図書館とアイスクリームのある東部に育った12歳の少女が、父の死後、母と4人の姉妹といっしょに移ったカリフォルニアで過ごした4年間のお話。

『おとうさんがいっぱい』  
三田村信行／作 佐々木マキ／絵 理論社



おとうさんから遅くなると電話が入った。おとうさんは家にいるというのに。気がつくといたるところで、おとうさんが増えていた。表題作含む短編集。日常を舞台にした、不思議でちょっと怖いお話。